

## 女子ソフトボール

やまじのりこ  
山路典子監督、原田のどか選手が表敬訪問

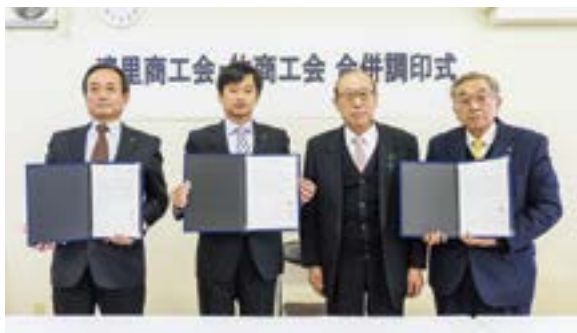


▲中川市長と記念撮影する山路監督(左から2人目)、原田選手(同3人目)と太陽誘電株式会社、新潟太陽誘電株式会社の皆さん

昨年12月3日、太陽誘電女子ソフトボール部「太陽誘電ソルフィーユ」の山路典子監督、部員で「東京2020オリンピック」金メダリストの原田のどか選手をはじめ太陽誘電株式会社の関係者が中川市長を表敬訪問し、令和4年度から開幕予定の日本女子ソフトボールの新リーグ「Japan Diamond Softball LEAGUE (JD・リーグ)」の一節を、5月21日㊥と22日㊦の両日、ホームゲームとして高田城址公園野球場で実施することを報告しました。

詳しい日程や観覧方法などは、「広報上越」4月号でお知らせします。

## 清里商工会・牧商工会 合併調印式



▲左から牧商工会の飯田一郎会長、中川市長、新潟県商工会連合会の早川吉秀よしひで会長、清里商工会の綿貫寿造わたぬまことしづつ会長

本年4月1日から「清里牧商工会」として新たなスタートを切る清里商工会・牧商工会の合併調印式が、昨年12月17日に清里商工会館で開催されました。立会人としてあいさつに立った中川市長は、「規模が大きくなることで、商工会事業の活性化や会員間の交流の増加などのメリットがある一方で、これまで身近にあった商工会がなくなるにより、細やかな経営支援が行き届かなくなることや、商工会員と地域との関わりの希薄化など、さまざまな懸念があるものと捉えている。商工会の合併による影響を最小限に止められるよう、市としても商工会の皆さんと情報共有を行い、可能な限り支援していきたい」と述べました。

## 新年祝賀会を開催



▲オープニングを飾る春日山謙信流陣太鼓の皆さんによる演奏

▲年頭の辞を述べる中川市長

1月4日、新年をことほぎ、上越市のさらなる発展を祈る新年祝賀会がリジョンプラザ上越で開催され、約2000人が参加しました。

年頭に当たり中川市長は、「人口減少、少子高齢化の加速など、さまざまな課題への対応と変革が求められている中において、先人から受け継いできた伝統・文化を大切にしながら、市民の生活の質を高め、この上越市をさらに暮らしやすく、希望あふれるまちにしていきたい。ふるさとへの誇りと愛着を育てる施策を実践し、今を生きる皆さんや次代を担う子どもたちが幸せになれるよう、全力を傾けていく」と決意を述べました。